



佐々木 重信

新年にあたり、今の政治に心痛めております。教育と政治こそ大切であると人生をかけて参りました私ですが、赤字国債のバラマキや文書改ざんに私欲優先の政治を見るに、若い人達や子ども達の負担になるばかりとはがゆい思いで、おめでとうの言葉が出ない心境です。それでも新年頑張ります。



七海 朱美

新型コロナウイルス感染症の収束に伴い、社会は徐々に通常の形態を取り戻し、困難を乗り越えた経験は、組織や地域の連帯感を育むこととなるでしょう。今後も更に市民の皆様の声に傾聴し、「万象具徳」を胸に、真摯に真心をもって真実をお伝えして参ります。ご指導、ご支援を宜しく願いいたします。



中村 和彦

今年、真岡市は市制施行70周年。『古希』を迎えます。この成熟した社会・時代の中で、市民一人ひとりが主人公となれるまちづくりを進めるため、これからも掲げた公約の実現に向けて、さらに精進を重ねてまいります。あなたをもっと真岡のど真ん中に！



飯塚 正

「憲法を暮らしに」をモットーに市民の暮らし・福祉向上のため全力で奮闘していきます。また、市当局や市議会における監視役・御意見番としても、市民のための仕事が推進されるよう見張っていきます。国政においても、憲法9条の改悪をゆるさず平和な日本をめざして頑張ります。



春山 則子

超高齢化を迎える時代、高齢者に合った、役割、活躍の場づくりに心を注ぎ、市民の皆様が元気で幸せな、楽しい生活が末長く続くよう、住み慣れた場所で安心して暮らして行けますように全力で守って参ります。私自身も初心を忘れず、本市発展のために頑張る参ります。



星野 守

約3年のコロナ禍が過ぎ、通常の生活が戻って来つつあります。初心を忘れずに、市民の皆様の声に耳を傾け「至誠・勤労・分度・推譲」の精神で、「お年寄りが生き甲斐を持って暮らせる街、子供達が夢を持てる真岡市の実現を目指して」市民一人ひとりの幸せを第一に考え頑張る参ります。



荒川 洋子

多様性を認め合える「共生社会」「インクルーシブ(包摂的)社会」をどう築くか。それには、あらゆる『無意識の壁』を打破していく対話を通じて交流、友好を深めていく取組が大切に思います。今後も、幅広い世代の人々へ共感と信頼の輪を新たに広げゆく語らいを着実に重ねて参ります。

**年賀のごあいさつなどの禁止について**

公職選挙法により、議員個人の年賀状などのあいさつ状の差出、年賀のごあいさつは禁止されておりますのでご了承ください。